

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	ホーム独自の理念をスタッフ同士で話し合い作ったが、理念に基づいたケアが具体化できていない	理念に基づいたケアを具体的に挙げ、実践する	スタッフミーティング時に、理念に基づいたケアを具体的に何かということを出出し、表にしてチェックする	3ヶ月
2	6(5)	身体拘束をばいケアを続けるためにスタッフ同士の理解を深めていきたい	身体拘束について勉強する機会をつくり、身体拘束を意識する場面において身体拘束をばいケアを実践する	勉強会を開き スタッフ同士で身体拘束について理解を深める。	3ヶ月
3	5(4)	このホームの運営に関することから利用者様とご家族から意見をうかがう機会がないため反映できていない	このグループホームの運営について利用者様とご家族から意見をうかがう機会をつくり 反映させる	運営推進会議時ご参加いただいた利用者様と家族から意見をうかがう。又アンケート作成し 希望や要望を聞きとり、上司へ報告、相談し 反映させていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。